

ほほえみ

発行 越谷市立病院
発行人 院長 坂本 一博
編集 院内情報誌編纂委員会
連絡先 〒343-8577
越谷市東越谷10-32
TEL 048-965-2221(代)
FAX 048-965-3019

院長就任にあたって



越谷市立病院
院長

さかもと かずひろ
坂本 一博

長年にわたり当院の発展に貢献されてきた丸木 親先生がご退任となり、4月より院長を務めさせていただくことになりました坂本です。昨年度まで、順天堂医院において大腸肛門外科の科長として、また副院長として医療安全、医療材料や手術室業務などを担当していました。

さて、2020年からのコロナ感染に対して、感染拡大時には、公立病院である当院の果たす役割の重要性が再認識されました。そして、コロナ感染拡大の時期がようやく過ぎて、withコロナからアフターコロナへと変化してきました。しかし、この4-5年の間に、医療を取り巻く環境は急激に変化しました。患者さんの受診動向が変化し、これを発端として多くの医療機関では経営上の様々な課題に直面しています。昨年度から開始となった医師の働き方改革に加え、水道光熱費の高騰、医療材料費、人件費など課題が山積しています。一方で、医療を行うことに伴う診療報酬が、物価上昇分すら転嫁できない環境にあります。

このような医療環境の急激な変化は当院においても例外ではありません。地域医療の機能維持と経営改善を両立させることは難題です。しかし、各部署で無駄をなくし、互いに連携を取りながら、効率のよい医療を行うために、まず現在直面している課題を一つ一つ見つめ、検討していきたいと考えています。クリニック等の先生方のご指導を仰ぎながら、地域や患者さんからのニーズに答えられるように、全力で取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

紹介受診重点医療機関として 越谷市立病院では「逆紹介」を進めています

・「逆紹介」とは？

病状が安定した患者様について、当院から紹介元のかかりつけ医や、地域の診療所等に紹介することです。



・なぜ「逆紹介」を進めているの？

当院は「紹介受診重点医療機関」として公表されております。原則として、かかりつけ医等からの紹介状を持って受診する医療機関となり、より専門的な検査や治療を重点的に行う役割を担います。そのため当院にて検査や治療が終了し、病状が安定された場合、普段の診療は「逆紹介」にて、地域の医療機関にお願いしております。地域の医療機関と紹介受診重点医療機関の役割分担により、適切な検査や治療をよりスムーズに受けられるようになり、待ち時間の短縮などが期待されます。

なお、「逆紹介」後、病状に変化があった場合には、かかりつけ医からの紹介状をご持参ください。かかりつけ医と、当院医師と連携して治療にあたらせていただきます。
地域医療連携につきまして詳しくはホームページをご覧ください。

ホームページは
こちらから



看護部からのお知らせ

○「看護の日」を開催します！

開催日：2025年5月12日(月)
10:00～13:00
場 所：越谷市立病院研修センター講堂
参加費：無料
体脂肪測定、血管年齢測定、健康相談、認定看護師によるミニ講座などを予定しています。ぜひご参加ください！

○糖尿病透析予防のご案内

当院では糖尿病（腎症2期以上）の患者さまに対して、透析予防を行っております。医師と看護師、管理栄養士がチームとなり、患者さまに合わせて、実行可能で具体的な提案をさせていただきます。

▶WEBでの診察予約の申し込みについて

当院のホームページより、紹介状をお持ちの方からのWEB予約受付を行っております。「紹介状」と「メールアドレス」が必要です。

※一部診療科は対象外です。
詳しくはホームページをご覧ください。→



昨年度「看護の日」の様子(^^♪



5月12日は…
看護の日 